

入学おめでとう

やさしい子

かしこい子

たくましい子

の
子



長浦小学校
入学式

長浦小学校では、目標とする児童の姿を上記の3つの言葉で表現しています。子供たちは「やかたの子」を目指そうと、合い言葉にして親しんでいます。

3月定例会

2月22日～3月27日
(会期35日間)

初日の2月22日には、市長から平成24年度の施政方針が示されました。その後、これらの方針が盛り込まれた平成24年度予算及び平成23年度各会計補正予算、並びに条例の制定など議案36件、報告1件が提出され、提案理由の説明などがありました。また、陳情1件の委員会付託を行いました。

2月28日には、議案の常任委員会付託、予算審査特別委員会の設置及び同委員会への平成24年度予算関連議案の付託を行いました。その後、議案3件の審査を行い、全ての議案が可決、同意されました。

3月6日、7日、8日には各常任委員会が開催され、付託された議案23件、陳情1件の審査を行いました。

3月12日には、付託された議案等について各常任委員長からの審査の経過と結果を報告後、議案23件が原案のとおり可決され、陳情は不採択されました。また、議員発議の提案が1件あり可決されました。

また、3月12日、14日、15日、19日には15人が市政について一般質問を行いました。一般質問終了後、市長より追加議案1件の提出があり、提案理由の説明などを行いました。

3月21日、22日、23日には予算審査特別委員会が開催され、付託されました議案7件の審査を行いました。

最終日の3月27日には、新年度予算をはじめ、条例の一部改正など議案11件が可決されました。

(議決結果は、8ページに掲載してあります。)



4月臨時会

4月17日(会期1日間)

4月臨時会は、4月17日に開かれ、議案3件が提出され、提案理由の説明などがありました。即日採決された結果、すべての議案が可決、承認されました。

(議決結果は、7ページに掲載してあります。)



常任委員会・特別委員会

各委員会では、付託された議案、陳情の審査が行われました。

総務企画常任委員会

3月6日開催 付 託 案 件（6件）

【議 案】

- ▶ **議案第3号** 袖ヶ浦市税条例の一部を改正する条例の制定について
- ・採決の結果 原案可決（全員賛成）
 - ・主 な 質 疑 ①控除対象となる団体
②たばこ税率変更による本市への影響
 - ・討 論 なし
- ▶ **議案第4号** 袖ヶ浦市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・採決の結果 原案可決（全員賛成）
 - ・主 な 質 疑 ①廃止の理由
②近隣市の状況
③任意団体になった場合の委員への報酬に対する影響
 - ・討 論 なし
- ▶ **議案第13号** 袖ヶ浦市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
- ・採決の結果 原案可決（全員賛成）
 - ・主 な 質 疑 ①対象危険物の性質
②対象危険物の市内での取り扱い状況
 - ・討 論 なし
- ▶ **議案第14号** 袖ヶ浦市消防手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- ・採決の結果 原案可決（全員賛成）
 - ・主 な 質 疑 ①対象企業と改正に伴う使用者の必要な措置内容
②改正による相違点
 - ・討 論 なし
- ▶ **議案第21号** 平成23年度袖ヶ浦市一般会計補正予算（第3号）
- ・採決の結果 原案可決（全員賛成）
 - ・主 な 質 疑 ①バス路線整備事業の増額理由
②生活保護の実態
③成年後見を必要とする市民の把握状況
④国民健康保険特別会計への繰り出し増額理由
⑤療養費増加の見通しと今後の対策
⑥市内農業従事者数の傾向
⑦予防接種の接種状況
⑧ゴミ排出状況
⑨奈良輪第一排水区雨水対策への状況
⑩要保護、準要保護世帯の状況
⑪繰越明許費の内容
⑫消防無線デジタル化の効果
⑬消防団維持管理事業の増額理由
⑭消防水利整備管理の今後の傾向
 - ・討 論 なし



- ▶ **陳情第27号** 防災対策など住民の安心・安全を支える行政サービスの体制・機能の充実を求める陳情書について
- ・採決の結果 不採択（賛成少数）
 - ・主 な 質 疑 ①題目と陳情内容の違い
②独立行政法人の存続形態
③アクション・プランの廃止根拠
④国からの移管内容
⑤現在の状況下における時代潮流との整合性
⑥国と地方の責任の分界点
⑦行政のスリム化に対する考え方
 - ・討 論 **賛成**

反対

地域主権改革のもと、住民に身近な行政は地方に委ねることとされており、実施においては十分に地方と論議されようとしているし、その中で国と地方の責任や役割も論議されるので、今後を見守るべきである。

総務企画常任委員 8名
委 員 長 田邊恒生
副委員長 片倉憲太郎
委 員 前田美智江／茂木芳和／榎本雅司／阿津文男
篠崎典之／石井俊夫

文教福祉常任委員会

3月7日開催 付 託 案 件（10件）

【議 案】

- ▶ **議案第2号** 袖ヶ浦市暴力団排除条例の制定について
- ・採決の結果 原案可決（賛成多数）
 - ・主 な 質 疑 ①市が条例を制定する必要性
②市民に対する条例の説明
③県と市の条例の違い
④暴力団員等の定義が、暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者となっている根拠
⑤県条例の罰則の対象
 - ・討 論 なし



- ▶ **議案第5号** 袖ヶ浦市ホームヘルパー派遣手数料条例の一部を改正する条例の制定について

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 ①派遣時間数が変更になる理由
②介護保険法の改正の趣旨
③ホームヘルパーの賃金への影響

・討 論 なし
- ▶ **議案第6号** 袖ヶ浦市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 ①被保険者の区分が増えた理由

・討 論 なし
- ▶ **議案第15号** 袖ヶ浦市地区会館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 なし

・討 論 なし
- ▶ **議案第16号** 袖ヶ浦市公民館並びに市民会館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 ①委員の公募と市の独自性を出す取り組み

・討 論 なし
- ▶ **議案第17号** 袖ヶ浦市郷土博物館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 ①博物館協議会委員の公募

・討 論 なし

- ▶ **議案第18号** 袖ヶ浦市立図書館設置条例の一部を改正する条例の制定について

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 なし

・討 論 なし
- ▶ **議案第22号** 平成23年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 ①特定健康診査等事業費が減額になっている理由
②特定健康診査受診者の減少に対する取り組み

・討 論 なし
- ▶ **議案第23号** 平成23年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 なし

・討 論 なし
- ▶ **議案第24号** 平成23年度袖ヶ浦市介護保険特別会計補正予算（第3号）

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 なし

・討 論 なし

文教福祉常任委員 8名

委員長 神崎 寛

副委員長 佐藤麗子

委員 田中輝博／佐久間清／励波久子／小野光正
岡田 實／渡辺 盛

建設経済常任委員会

3月8日開催 付託案件（8件）

- 【議 案】
- ▶ **議案第8号** 袖ヶ浦市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 ①千葉県知事の本条例における権限

・討 論 なし
- ▶ **議案第9号** 袖ヶ浦市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 ①のぞみ野地区住民との協議内容
②のぞみ野地区、地区計画の都市計画決定内容

・討 論 なし
- ▶ **議案第10号** 袖ヶ浦市土地区画整理事業施行地区内における建築行為等の許可に関する条例の一部を改正する条例の制定について

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 なし

・討 論 なし
- ▶ **議案第11号** 袖ヶ浦市営住宅設置管理条例の一部を改正する条例の制定について

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 ①条例改正に伴う入居資格条件の差異
②他市町村長へ意見聴取する場合の想定
③入居拒否する場合
④入居条件

・討 論 なし
- ▶ **議案第12号** 袖ヶ浦市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

・採決の結果 原案可決（賛成多数）

・主な質疑 ①市長兼務による経費の削減効果
②一般会計からの繰入
③近年の水道事業収支バランスと経営状況
④市長兼務による運営上の影響
⑤今後の運営方針（君津地域の統合）
⑥兼務者を市長と定めた理由
⑦組織改正による有効性

・討 論 なし



- ▶ **議案第25号** 平成23年度袖ヶ浦市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 なし

・討 論 なし
- ▶ **議案第26号** 平成23年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 なし

・討 論 なし
- ▶ **議案第27号** 平成23年度袖ヶ浦市水道事業会計補正予算（第2号）

・採決の結果 原案可決（全員賛成）

・主な質疑 なし

・討 論 なし

建設経済常任委員 8名

委員長 立原 勇

副委員長 篠崎龍夫

委員 長谷川重義／吉岡淳一／塚本幸子／福原孝彦
遠山 修／露崎信夫

予算審査特別委員会

3月21日、22日、23日開催 付 託 案 件（7件）

【議 案】

▶ 議案第28号 平成24年度一般会計予算

- ・ 採決の結果 原案可決（賛成多数）
- ・ 主 な 質 疑
 - ① 市政協力員報酬
 - ② 特別とん譲与税の見通し
 - ③ 防災行政無線個別受信機の貸与
 - ④ 防災行政無線の難聴地区への対応
 - ⑤ 電気料金値上げへの対応
 - ⑥ 物件費
 - ⑦ 防犯灯設置状況
 - ⑧ 津波海拔表示板の設置
 - ⑨ 市内バス路線の現状と今後
 - ⑩ 男女共同参画アンケートの妥当性
 - ⑪ 窓口証明発行手数料の状況
 - ⑫ コンビナート災害対策
 - ⑬ ダイアルイン導入による影響
 - ⑭ 土地開発基金の扱い
 - ⑮ 市長交際費
 - ⑯ 市民安全パトロールの効果
 - ⑰ 生活保護の現状と自立状況及び生活保護の査定基準
 - ⑱ 老人福祉会館の運営状況
 - ⑲ 子ども手当の支給
 - ⑳ メモリアルパーク建設への姿勢
 - ㉑ 健康づくり支援センターの国保財政に対する効果
 - ㉒ 成人健康検査事業
 - ㉓ ごみの回収状況と高単価払い出しへの方策
 - ㉔ ごみ有料袋制とごみ減量化
 - ㉕ 子ども医療費助成の現物給付
 - ㉖ 農業センターでの放射能測定
 - ㉗ アウトレットでの袖ヶ浦PRの方策
 - ㉘ 資材支給
 - ㉙ 大規模設備投資奨励
 - ㊀ 長浦駅舎及び袖ヶ浦駅舎の整備
 - ㊁ 有害鳥獣対策
 - ㊂ 米個別所得保障の参加状況
 - ㊃ 交通渋滞対策と道路整備の関係
 - ㊄ 奈良輪雨水対策ポンプの能力と操作
 - ㊅ 椎の森工業団地2期3期の企業進出状況
 - ㊆ 平岡小学校通学路の整備
 - ㊇ 袖ヶ浦駅海側開発の状況
 - ㊈ 農業者年金の状況
 - ㊉ 給食センターの運営と建設事業の状況
 - ㊊ 給食残渣への対策
 - ㊋ ソーラン交流会
 - ㊌ 共同指令センターのメリット
 - ㊍ 消防団の状況
 - ㊎ のぞみ野サッカー場の活用
 - ㊏ 武道教育に備えた準備状況
 - ㊐ 図書館用の本の調達
 - ㊑ 中央博物館の企画展
 - ㊒ 臨海スポーツセンターの今後の改修

・ 討 論 なし

- ▶ 議案第29号 平成24年度国民健康保険特別会計予算
- ・ 採決の結果 原案可決（全員賛成）
- ・ 主 な 質 疑
 - ① ジェネリック医薬品の推進と啓発
 - ② 医療費増加への対策
 - ③ 保健予防指導
 - ④ 徴収率設定根拠
 - ⑤ 人間ドック助成に対する考え方
 - ⑥ 医療費通知
 - ⑦ 特定検診受診状況とその後の健康指導
 - ⑧ 医療費不正受給対策
- ・ 討 論 なし

- ▶ 議案第30号 平成24年度後期高齢者医療特別会計予算
- ・ 採決の結果 原案可決（賛成多数）
- ・ 主 な 質 疑
 - ① 徴収率の目標値設定
 - ② 短期保険証の取り扱い
 - ③ 滞納者の状況
- ・ 討 論 なし

- ▶ 議案第31号 平成24年度介護保険特別会計予算
- ・ 採決の結果 原案可決（賛成多数）
- ・ 主 な 質 疑
 - ① 介護認定者数の推移
 - ② 介護段階の内訳
 - ③ 介護保険料の増額要因
- ・ 討 論 なし

- ▶ 議案第32号 平成24年度農業集落排水事業特別会計予算
- ・ 採決の結果 原案可決（全員賛成）
- ・ 主 な 質 疑
 - ① 加入率増加の方策
 - ② 軽減措置
- ・ 討 論 なし

- ▶ 議案第33号 平成24年度公共下水道事業特別会計予算
- ・ 採決の結果 原案可決（全員賛成）
- ・ 主 な 質 疑
 - ① 下水道の接続状況
 - ② 下水道終末処理場の改修
 - ③ 下水道システムの更新
 - ④ 污水管整備工事の受益者負担
 - ⑤ 市債管理基金への積み立て
- ・ 討 論 なし

- ▶ 議案第34号 平成24年度水道事業会計予算
- ・ 採決の結果 原案可決（全員賛成）
- ・ 主 な 質 疑
 - ① 老朽管更新の目標値
 - ② 組織改変の効果
- ・ 討 論 なし

予算審査特別委員 13名

- 委 員 長 田邊恒生
- 副委員長 佐久間清
- 委 員 長谷川重義／篠崎龍夫／茂木芳和／榎本雅司
神崎寛／吉岡淳一／塚本幸子／福原孝彦
小野光正／篠崎典之／岡田實

そでがうら議会だより

150号

市民の皆様と市議会を結ぶ懸け橋として、議会の活動状況をお知らせする「そでがうら議会だより」を昭和49年11月に創刊してから38年の歳月が流れ、今回で150号の発行を迎えることとなりました。
今後、市民の皆様に親しみやすく、わかりやすい紙面を心掛け編集をしていきます。

創刊号の「そでがうら議会だより」

昭和46年11月の旧袖ヶ浦町と旧平川町の合併の3周年を記念して、昭和49年11月にそでがうら議会だよりが創刊されました。この写真は当時の本会議を撮影したものです。

当時の議員数は30名でした。
総務企画常任委員会、社会文教常任委員会、開発経済常任委員会、建設水道常任委員会の4常任委員会で構成されていました。

九 月 定 例 町 議 会

補正予算など
十四議案を可決
一般 予算総額四十五億七千万円に
昭和四十九年第五回（九月）定例議会は、九月十一日招集され、午前十時から開会、まず会期を十八日までの八日間と定め審議が行なわれました。
今定例会には、町長から、一般会計補正予算など、十五議案が提出され、水道事業決算については、建設水道常任委員会に付託し、閉会中に継続審査することとし、他の十四議案はそれぞれ原案どおり可決しました。
また今定例会に提出された請願一件と、陳情一件は、それぞれ関係常任委員会に付託し、閉会中に継続審査することにいたしました。なお一般行政に対する質問は、十七日に六名の議員から活発に行なわれました。

昭和49年9月定例会では、一般会計予算を6億2千984万1千円補整し、予算総額45億7千万円となりました。
平成24年度一般会計予算は、総額223億8千万円ですから、38年間で、およそ178億1千万円ほど予算が増えていることとなります。

お知らせ

議会事務局へ直接つながる直通番号ができました。電話番号は ☎0438 (62) 3450 です。

市政をきく

一般質問

Q&A

3月定例会 一般質問者

(質問者15人)

質問順	議員名	質問日
1	神崎寛	3月12日
2	吉岡淳一	
3	片倉憲太郎	
4	茂木芳和	3月14日
5	田邊恒生	
6	前田美智江	
7	篠崎龍夫	3月15日
8	佐藤麗子	
9	篠崎典之	
10	立原勇	3月19日
11	長谷川重義	
12	佐久間清	
13	塚本幸子	3月19日
14	田中輝博	
15	石井俊夫	

神崎寛議員

生命と財産を守る防災力整備について

Q 災害発生時に自主防災組織と消防団が統一のとれた活動をするために、どのように連携していくのか伺う。

A 連携については、消防団から助言を受けながら救出、救助活動を行い、両者の協力で二次災害を防ぎ、最小限に食い止め、一体化した活動ができるよう訓練等を行っています。

Q 地域全体の防災力をどう底上げし、どう活用するかが重要であります。地域住民の防災士養成に、自主防災組織育成補助金制度の創設を考

えないか伺う。

A 先進事例を参考に、防災士の導入後の効果などを調査研究していく考えです。

Q 災害図上訓練と避難所運営訓練を導入して講習会や地域の防災訓練に活用しないか伺う。

A 防災訓練で試行的に行ったところ、地域の事がよくわかったなど好評であったことから、図上訓練を実施し、地域の防災力向上につなげていきたいと考えています。

市営墓地について



災害図上訓練

Q 市営墓地公園増設の計画を伺う。

A 宗教法人の状況を勘案し、増設の必要性について調査研究をします。

Q 合葬式墓地の設置に向けてどのように考えているのか伺う。

A 合葬式墓地につきましては、新たな形式の墓地でありますので調査研究をしていく考えです。

吉岡淳一議員

施政方針について市長の考えを問う

Q 市政経営の意味は何か。

A 限られた行政資源を効率的に活用するには、経営感覚を持つて市政運営を進める必要があると認識しています。

Q 政治家としてのリーダーに求められるものは何か。

A 市民と地域の課題を共有し、市民と一丸となってその課題を克服していくことと考えます。

Q 危機管理監設置による想定する災害とは何か。



A 全庁的に対応する必要がある自然災害の

Q 世代同居促進住宅リフォーム制度の目的は。

A 制度について調査を進めている段階で、助成対象業者の取り扱い等を含め、課題を整理していきます。

Q 東京電力の電気料金値上について伺う

A 本庁舎及び市が所有する施設の使用電気料金への影響は。

A 電気料金の支払い実績等を考慮し、試算した結果、影響額を約3千万円と見込んでいます。入札によるコスト削減については、動向を見ながら検討、また市内企業の移転情報はあります。

片倉憲太郎議員

賑わい・活力あふれる商店街の街づくりの方向性について

Q 本市の商店街を今後どのようにして賑わいのある街にしてい

A 商工会ではお客様にアピールできる特色や魅力を強化するため、今年度新たに1店逸品研究会を立ち上げ、お勧め商品を具体化する顧客満足度、満足運動に取り組んでいます。

Q 木更津のアウトレックパークなどの進出による本市への有益性について伺う。

A アウトレックパーク内に県が設置する観

Q 光情報センターを活用し、ご当地グルメや観光施設等のPRを行い、市内への誘客を図っていき

A 市内全体での雇用をどのように創出していくか伺う。

A 具体的には、昨年度格的にスタートした袖ヶ浦駅側土地区画整理事業の着実な推進により、定住人口の増加を図り、商業施設等が集積する事で雇用機会が確保できると考えています。



アウトレックパーク内のチーパンくブラザ(千葉県観光情報館)

Q 子ども達の提案で市政に欠けている問題については真摯に受けとめ、計画に反映していく考えを持たないか。

A 進めている自治基本条例策定市民会議の提言づくりにおいても、小、中、高校生から直接聞く場を設けています。

茂木芳和議員

防災に強いまちづくりについて

Q 高須地区は沿岸部に面し海抜が低い地区なので、津波避難ビル建設などの考えは。

A 県が作成する津波予測図を踏まえ津波避難タワーの建設や津波避難ビルの指定など調査研究します。

Q 高須地区は住宅が密集し、狭隘道路です災害時の延焼遮断道路の考えは。

A 住宅密集地内の必要道路として検討し、地元と協議し進めていきます。

Q 高須地区には子供の遊び場などが無く整

A 高須地区は住宅が密集し、狭隘道路です災害時の延焼遮断道路の考えは。

Q 高須地区は住宅が密集し、狭隘道路です災害時の延焼遮断道路の考えは。

備の考えは。

A 高須地区からの意向を十分聞いたうえで市の整備方針に沿って検討します。

Q 奈良輪第二排水区に来年度設置する排水ポンプの規模と排水量は。

A 毎分8トンの排水能力を有する直径200ミリの水中ポンプを2台設置し、毎分16トンの排水量を確保し、段階的に整備します。

Q 発電機の対応も検討した上で電気設備会社と協力体制を整え対応

A 発電機の対応も検討した上で電気設備会社と協力体制を整え対応

Q 市の方針は、南袖用地への建設は断念。市独自の火葬場を建設。市民の意向も踏まえ南袖用地は有効的な活用を検討します。

します。

(仮称)そでがうらメモリアルパークの建設について

Q 林地区からの建設要望について、林地区の同意状況は。

A 林地区では臨時総会を開催し、地区内59戸の内42戸が出席し全員賛成、欠席9戸が委任状を提出され残り8戸が欠席での要望です。

Q 林地区を中心に火葬場建設を考えていくのか。

A 市の方針は、南袖用地への建設は断念。市独自の火葬場を建設。市民の意向も踏まえ南袖用地は有効的な活用を検討します。

田邊恒生議員

事務事業の総点検結果の具現化に向けた取り組みについて

Q どの様に取り組むのか伺う。

A 平成22年度から2カ年かけて市の内部において事務事業・補助金等の評価を行ったものです。一部、平成24年度予算に反映しましたが、今後、具現化に向けて評価の内容を担当部署において検討し、実施できるものから順次実施してまいります。

Q 住民説明や周知活動などが必要となるものも考えられますので期限、スケジュールは統一的には考えていません。

Q 施設のあり方検討の取り組みを伺う。

A 平成24年度からまず市が保有する全施設を対象に利用状況や利用率及びトータルコストを明らかにし、それを「公共施設白書」として市民に公表した上で平成25年度に見直しの指針を、平成26年度に実施計画を策定し取り組む予定です。

Q 危機管理課・水道局などの組織改革について

A 狙いと効果を伺う。



前田美智江議員

女性の視点で防災対策を！

Q 子供や高齢者など生活者の目線を持って女性の意見を反映するために、市防災会議に女性委員が登用されているか伺う。

A 現在はおりませんが、今後、女性の任命を検討していきます。

Q 避難所の整備運営や備蓄物資に、子育てや高齢者等のニーズが反映されているか伺う。

A 今後、地域防災計画を見直す中で、さらに女性や高齢者など多面意見を踏まえながら配慮していきます。

Q 災害時のペット対策で、「避難所動物救護マニュアル」を作り、万が一に備えないか伺う。

A 災害事例を参考に、ペットの保護や収容のあり方等について調査していきます。

Q 24年度から調査・検討を行い、26年度の実施予定ですが、できる限り早い時期に事業化できるよう努めます。

Q これからの介護予防事業を伺う。

A 引き続き通所型介護予防教室を中心に、高齢者が身近な場所で気軽に介護予防活動ができるよう、地域ふれあいサ

Q 引き続き通所型介護予防教室を中心に、高齢者が身近な場所で気軽に介護予防活動ができるよう、地域ふれあいサ



Q ロンの開設を図ります。高齢者の社会参加を促し、介護予防にもつながり、介護給付費等抑制の一端を担う「介護ボランティアポイント制度」の導入について伺う。

A 24年度から調査・検討を行い、26年度の実施予定ですが、できる限り早い時期に事業化できるよう努めます。

佐藤麗子議員

事務事業総点検後の取り組みについて伺う

Q 点検により廃止や見直しと判定された事業について、どのように市民の理解を得るのか。

A 市民に直接影響のある事業については、説明会の開催や周知期間を設けるなど必要に応じて対策を講じていきます。

Q 市民の理解を得るためにも、公の下で第三者の目を入れながら、市民を判定人とした事業仕分けを行い、インターネットで中継しないか伺う。

A 選択肢の一つとして検討していきます。

Q 新たな企業誘致策や本市の産業振興のための取り組みについて伺う

A 本市の優位性を活かして国内外に対し、民間用地等を紹介し企業進出の意向を確認する等、もっと積極的な企業誘致策を行うべきでは。

Q 先進事例を参考に調査研究すると共に、本市の優位性についてはホームページ等で積極的に情報発信していきます。

A 地域経済の発展のため、近隣市同様、産業振興条例を策定しないか。



Q 商工業のみならず、農業、観光業等を含めた産業振興に対する基本理念を定め実施する事は、本市にとっても大変重要と考えており、今後調査研究をしていきます。

A 本市の地盤強度について伺う

Q 震度が他市よりも低く表示される事があるが、本市の地盤は他市よりも固いのか伺う。

A 地震計が設置されている庁舎屋外北側の地盤が関係しているものと想定されます。

Q 地震計が設置されている庁舎屋外北側の地盤が関係しているものと想定されます。

Q 地震計が設置されている庁舎屋外北側の地盤が関係しているものと想定されます。

篠崎典之議員

放射性廃棄物処分は東電と政府に

Q 市民の飲み水の水源地にある民間産廃処分施設から漏れないはずの塩化イオン物質が漏出し、操業停止している。これまで搬入してきた1kgあたり100ベクレルを超す放射性廃棄物は撤去させ、東電と政府に処分を求めないか。

A 放射性濃度は、1kgあたり8千ベクレル以下で問題がなく、焼却灰などの撤去は考えていません。また、東電や政府への処分を求める考えはありませんが、放射性物質関連費は、東電に賠償請求します。

Q 放射能対策を要する原因は、原発の地震対策を怠った東電に一番の原因があると思うが、市長の認識は。

A 原因調査中で、個人の知識で判断できませんが、市民の皆さんの安心安全のためにしっかりと対処します。

Q 生活保護受給者より市からの指導について、複数の苦情が寄せられている。受給者の心を傷つけない人権擁護、福祉行政の観点からどう指導しているのか。

Q 放射能対策を要する原因は、原発の地震対策を怠った東電に一番の原因があると思うが、市長の認識は。

A 原因調査中で、個人の知識で判断できませんが、市民の皆さんの安心安全のためにしっかりと対処します。

Q 生活保護受給者より市からの指導について、複数の苦情が寄せられている。受給者の心を傷つけない人権擁護、福祉行政の観点からどう指導しているのか。

Q 生活保護受給者より市からの指導について、複数の苦情が寄せられている。受給者の心を傷つけない人権擁護、福祉行政の観点からどう指導しているのか。

Q 生活保護受給者より市からの指導について、複数の苦情が寄せられている。受給者の心を傷つけない人権擁護、福祉行政の観点からどう指導しているのか。



簡易測定器

立原勇議員

津波対策の取り組みについて

Q 津波想定値とハザードマップの作成状況を伺う。

A 津波浸水想定値は県が作成中で、3月迄に発表されます。ハザードマップは、津波想定値を受けて本市沿岸部の被害リスクを見極め作成します。

Q 津波浸水想定値は県が作成中で、3月迄に発表されます。ハザードマップは、津波想定値を受けて本市沿岸部の被害リスクを見極め作成します。

Q 津波浸水想定値は県が作成中で、3月迄に発表されます。ハザードマップは、津波想定値を受けて本市沿岸部の被害リスクを見極め作成します。

Q 津波浸水想定値は県が作成中で、3月迄に発表されます。ハザードマップは、津波想定値を受けて本市沿岸部の被害リスクを見極め作成します。

Q 津波浸水想定値は県が作成中で、3月迄に発表されます。ハザードマップは、津波想定値を受けて本市沿岸部の被害リスクを見極め作成します。

Q 津波浸水想定値は県が作成中で、3月迄に発表されます。ハザードマップは、津波想定値を受けて本市沿岸部の被害リスクを見極め作成します。



津波避難訓練

Q 袖ヶ浦海側開発事業に対し、どのような指導・助言をしているか伺う。

A 今後の建築工事の進捗状況に合わせ、一定規模以上の建物が建築される時点で津波避難ビル等の指定について協力を求めています。

Q 津波避難訓練の実施状況と評価について伺う。

A 2月12日、高須区となぎさ自治会を対象に159名が参加し、避難ルート・所要時間の確認ができました。避難の後で炊出し・消火訓練も実施

Q 津波避難訓練の実施状況と評価について伺う。

A 2月12日、高須区となぎさ自治会を対象に159名が参加し、避難ルート・所要時間の確認ができました。避難の後で炊出し・消火訓練も実施

Q 津波避難訓練の実施状況と評価について伺う。

A 2月12日、高須区となぎさ自治会を対象に159名が参加し、避難ルート・所要時間の確認ができました。避難の後で炊出し・消火訓練も実施

Q 津波避難訓練の実施状況と評価について伺う。

A 2月12日、高須区となぎさ自治会を対象に159名が参加し、避難ルート・所要時間の確認ができました。避難の後で炊出し・消火訓練も実施

Q 津波避難訓練の実施状況と評価について伺う。

A 2月12日、高須区となぎさ自治会を対象に159名が参加し、避難ルート・所要時間の確認ができました。避難の後で炊出し・消火訓練も実施

長谷川重義議員

安心・安全な市民生活への取り組みについて

Q 歩行者安全の観点から、蔵波地先の空きビル対策は充分か伺う。

A 関係機関と立ち入り調査し、県が勧告しましたが改善が見られず、再勧告すると共に所有者と接触する等更に努力します。

Q 歩行者安全の観点から、蔵波地先の空きビル対策は充分か伺う。

A 関係機関と立ち入り調査し、県が勧告しましたが改善が見られず、再勧告すると共に所有者と接触する等更に努力します。

Q 歩行者安全の観点から、蔵波地先の空きビル対策は充分か伺う。

A 関係機関と立ち入り調査し、県が勧告しましたが改善が見られず、再勧告すると共に所有者と接触する等更に努力します。

Q 歩行者安全の観点から、蔵波地先の空きビル対策は充分か伺う。

A 関係機関と立ち入り調査し、県が勧告しましたが改善が見られず、再勧告すると共に所有者と接触する等更に努力します。

Q 歩行者安全の観点から、蔵波地先の空きビル対策は充分か伺う。

A 関係機関と立ち入り調査し、県が勧告しましたが改善が見られず、再勧告すると共に所有者と接触する等更に努力します。

Q 歩行者安全の観点から、蔵波地先の空きビル対策は充分か伺う。

A 関係機関と立ち入り調査し、県が勧告しましたが改善が見られず、再勧告すると共に所有者と接触する等更に努力します。

Q 歩行者安全の観点から、蔵波地先の空きビル対策は充分か伺う。

A 関係機関と立ち入り調査し、県が勧告しましたが改善が見られず、再勧告すると共に所有者と接触する等更に努力します。

Q 放射能汚染の風評被害について指導・取りまとめの体制を伺う。

A 市の広報紙やホームページで東京電力の損害賠償担当の連絡先等について周知しています。

Q 東京電力に対して賠償説明会を要望するとか賠償請求の指導取りまとめを考えたか伺う。

A 市において個人農家の賠償請求を取りまとめることは考えていません。

Q 被害を受けた農家や関係事業者に融資の斡旋や市独自の融資制度を設けられないか伺う。

A 今後要望等ありましたら県や他市の状況を踏まえて検討します。



佐久間清議員

平成24年度施政方針の
主要課題並びに主要施策について

Q 市民と市長のふれあいトークの評価と具体的な取り組みについて伺う。

A 3年間で12回、延べ144名の方と実施しましたが、参加団体や人数は減少傾向にあります。今後市政やまちづくりの情報を積極的に説明する行政懇談会や予算等の説明会で情報の共有化をさらに推進していきます。

Q 保健、医療にかかわる救急体制について、課題と整備充実を図る具体的な取り組みを伺う。

Q 国道409号のバイパス機能をもつ市道三箇横田線の整備状況と今後の取り組みを伺う。

Q 市長の意気込み、責任の認識の程を伺う。

Q 審議会やパブリックコメント等の市民参画の仕組みを見直さないか伺う。

Q まちづくりへの意識の変化として分析し、施策に反映していきます。

Q 市民参画基本計画を制定しないか伺う。

Q 自治基本条例制定の中で検討します。

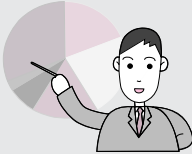
Q 環境基本計画見直しについて

Q 見直し期間が、概ね倍近く延びているが理由を伺う。

Q 前に指摘は頂いていましたが、必要に応じて見直しをします。

Q 計画の仕組みである環境市民会議を突然解散した理由を伺う。

Q 市民会議の役割を終え解散しました。



A 医師や看護師等の不足による過剰労働、医師の高齢化や後継者難等により医療機関が減少しています。今後の救急体制として、1次救急の休日及び夜間の診療をセンター化して、限りある医療資源の活用と市民ニーズの対応という課題を解決するため現在検討を進めています。

A 医師や看護師等の不足による過剰労働、医師の高齢化や後継者難等により医療機関が減少しています。今後の救急体制として、1次救急の休日及び夜間の診療をセンター化して、限りある医療資源の活用と市民ニーズの対応という課題を解決するため現在検討を進めています。

A 1工区を重点的に進めています。今後は、25年度に国の補助事業としての採択を受け、用地取得を行い、26年度から工事に着工し、早期に完成を図ることとしています。また、県道長浦上総線から小櫃川までの2工区については、その後に整備を行うっていきます。

A 代表民主制下での、住民自治を伺う。

A 基本は住民が自らの判断と、責任で進めます。そのために情報の共有が必要です。

A もう少し、踏み込んだ市民参画や情報提供をしないか伺う。

A 自治基本条例を制定し、参画と協働のあり方を整理し進めます。

A 進捗する地方分権の受け皿となる市の長としての責任の重大さを認識しています。

A 現状でも様々な行っ受けています。市民の参加の状況を見定めながら進めます。

A 市民意識調査で、市民参加の項目の順位結果について見解を伺う。

A 審議会やパブリックコメント等の市民参画の仕組みを見直さないか伺う。

A 現状でも様々な行っ受けています。市民の参加の状況を見定めながら進めます。

A 環境基本計画見直しについて

A 見直し期間が、概ね倍近く延びているが理由を伺う。

A 前に指摘は頂いていましたが、必要に応じて見直しをします。

A 計画の仕組みである環境市民会議を突然解散した理由を伺う。

A 市民会議の役割を終え解散しました。

塚本幸子議員

さりげない見守りや声かけによる
見守り事業について

Q 高齢者や障がい者が孤立しないための見守り事業を、どう実施していくのか。

A 市民や関係団体、協力事業者による日常活動の中でのさりげない見守りを行い、何らかの異変に気付いた際に市へ連絡いただくことで早期に状況確認ができ、高齢者だけでなく障がい者や児童など幅広い見守りも可能になると考えています。24年度早々に見守りネットワークを構築すべく、調整を進めています。

Q 谷津田等を建設残土で埋めたてて農地造成にしても農地として利用していないところもある。許可にあたりどう審査しているのか。

Q 造成後の耕作意思や効率性、収益性などを県の指針による審査基準で審査しています。

Q 野菜と果樹とは根のはる深さが違うが、残土処分場の覆土について指導はしているのか。

A 県の指針で覆土は1mとなっているので、

Q 国道409号のバイパス機能をもつ市道三箇横田線の整備状況と今後の取り組みを伺う。

Q 市長の意気込み、責任の認識の程を伺う。

Q 審議会やパブリックコメント等の市民参画の仕組みを見直さないか伺う。

Q まちづくりへの意識の変化として分析し、施策に反映していきます。

Q 市民参画基本計画を制定しないか伺う。

Q 自治基本条例制定の中で検討します。

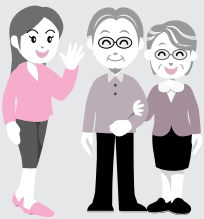
Q 環境基本計画見直しについて

Q 見直し期間が、概ね倍近く延びているが理由を伺う。

Q 前に指摘は頂いていましたが、必要に応じて見直しをします。

Q 計画の仕組みである環境市民会議を突然解散した理由を伺う。

Q 市民会議の役割を終え解散しました。



Q 谷津田等を建設残土で埋めたてて農地造成にしても農地として利用していないところもある。許可にあたりどう審査しているのか。

A 造成後の耕作意思や効率性、収益性などを県の指針による審査基準で審査しています。

Q 野菜と果樹とは根のはる深さが違うが、残土処分場の覆土について指導はしているのか。

A 県の指針で覆土は1mとなっているので、

Q 国道409号のバイパス機能をもつ市道三箇横田線の整備状況と今後の取り組みを伺う。

Q 市長の意気込み、責任の認識の程を伺う。

Q 審議会やパブリックコメント等の市民参画の仕組みを見直さないか伺う。

A 現状でも様々な行っ受けています。市民の参加の状況を見定めながら進めます。

A 環境基本計画見直しについて

A 見直し期間が、概ね倍近く延びているが理由を伺う。

A 前に指摘は頂いていましたが、必要に応じて見直しをします。

A 計画の仕組みである環境市民会議を突然解散した理由を伺う。

A 市民会議の役割を終え解散しました。

石井俊夫議員

出口市長、1期目4年間の市政運営について

Q 市政公約は前市長の政策を踏襲した形でのマニフェストである。他に理想論を唱えたが、行政運営の実績を伺う。

A 住みやすさNo1、子育て環境日本一を目指し、7割程度達成しました。

Q 市長の過去4年間の検証すると、就任時の特別職人事や火葬場対策、神納谷住宅問題及び長浦商店会街路灯(企業優先、川原井林線拡幅工事の事故繰り越しの対応や給食センターの伝票不適切処理の対応及び東日本大震災時の市長の対応等、

A 私のリーダーシップのあり方は、市民と情報を共有し共通認識を図る中で一緒に調整することです。

Q 新年度予算編成では自治基本条例の制定を強調するが、本市には地方自治法の他に立派な市民憲章もある。屋上屋を重ね市民を拘束し結果、市の発展を妨げると予想できる。県下は流山市しか制定していない。24年度予算編成について新たな政策を伺う。

A 高齢者対策や市有財産の有効活用等施策体系別に様々な政策を行います。



平成24年 第3回(6月招集) 定例会会期(案)

【会期】平成24年6月6日(水)から6月26日(火)までの21日間

日	曜日	区 分	傍聴
6/ 6	水	本会議	○
7	木		
8	金		
9	土	休日	
10	日	休日	
11	月		
12	火	本会議 (一般質問)	○
13	水	本会議 (一般質問)	○
14	木	本会議 (一般質問)	○
15	金	本会議 (一般質問予備日)	○
16	土	休日	
17	日	休日	
18	月		
19	火		
20	水	総務企画常任委員会	○
21	木	文教福祉常任委員会	○
22	金	建設経済常任委員会	○
23	土	休日	
24	日	休日	
25	月		
26	火	本会議	○

*一般質問通告一覧表は6月1日頃、ホームページに掲載する予定です。
*各種会議の詳細については、市役所 議会事務局までお問い合わせください。

4 月 臨 時 会 議 案 等
議 決 結 果 一 覧

議案番号	件 名 等	議決の結果
議案第1号	工事施行協定の締結について(内房線長浦駅南北自由通路及びこれに支障する鉄道施設の建替え工事) (主な内容) 内房線長浦駅南北自由通路及びこれに支障する鉄道施設の建替え工事に係る工事施行協定について、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 吉岡 淳一
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて(袖ヶ浦市税条例の一部を改正する条例の制定について) (主な内容) 平成24年3月31日付けで地方税法の一部が改正されたことに伴い、袖ヶ浦市税条例の一部を改正したものです。	原案承認 (全員賛成)
議案第3号	専決処分の承認を求めることについて(袖ヶ浦市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について) (主な内容) 平成24年3月31日付けで地方税法の一部が改正されたことに伴い、袖ヶ浦市都市計画税条例の一部を改正したものです。	原案承認 (全員賛成)

お知らせ

議会事務局へ直接つながる直通番号ができました。電話番号は0438 (62) 3450です。

3 月 定 例 会 議 案 等 議 決 結 果 一 覧

議案番号	件 名 等	議決結果
議案 第1号	字の区域及び名称の変更について (主な内容) 県営経営体育成基盤整備事業横田地区の面工事の完了に伴い、字の区域及び名称の変更をする必要が生じたので、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第2号	袖ヶ浦市暴力団排除条例の制定について (主な内容) 本市における暴力団の排除に関する事項を定め、暴力団の排除を推進し、市民の平穏な生活及び事業活動の健全な発展に寄与するため、新たに条例を制定しようとするものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 田中 輝博 篠崎 龍夫
議案 第3号	袖ヶ浦市税条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための地方税法及び地方法人税等に関する暫定措置法の一部を改正する法律の施行等により、たばこ税率の引き上げが実施されることなどに伴い、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第4号	袖ヶ浦市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 特別職の職員で非常勤のものから明るい選挙推進協議会委員の職を廃止するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第5号	袖ヶ浦市ホームヘルパー派遣手数料条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 介護保険訪問介護報酬単価が改定されることに伴い、ホームヘルパー派遣手数料を見直すため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 典之
議案 第6号	袖ヶ浦市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 第5期袖ヶ浦市介護保険事業計画の策定及び介護保険法施行令の一部改正に伴い、保険料率を改定するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 典之
議案 第7号	袖ヶ浦市放課後児童クラブ会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 児童福祉法の一部が改正され、放課後児童健全育成事業を規定する条項が繰り下げられたことに伴い、引用条項を整理するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第8号	袖ヶ浦市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、墓地、埋葬等に関する法律の一部が改正され、墓地等の経営の許可等に関する事務が市長の事務となり、千葉県知事の権限に属する事務処理の特例から除かれることに伴い、関係条文を整備するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第9号	袖ヶ浦市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) のぞみ野地区地区計画の都市計画決定に伴い、当該区域内の建築物に関する制限を定めるため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第10号	袖ヶ浦市土地区画整理事業施行地区内における建築行為等の許可に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、土地区画整理法の一部が改正され、建築行為等の制限に関する事務の一部が市長の事務となることに伴い、関係条文を整備するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第11号	袖ヶ浦市営住宅設置管理条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、公営住宅法の一部が改正されたことに伴い、入居者資格に関する規定などを整備するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第12号	袖ヶ浦市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 水道事業に管理者を置かないこととするため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第13号	袖ヶ浦市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 危険物の規制に関する政令の一部を改正する政令が公布され、炭酸ナトリウム過酸化水素付加物が危険物に追加されたことに伴い、経過措置を講ずるため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第14号	袖ヶ浦市消防手数料条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 危険物の規制に関する政令の一部を改正する政令が公布され、浮き蓋付きの特定屋外タンク貯蔵所の位置、構造及び設備に係る技術上の基準が新たに設けられ、地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部が改正されたことに伴い、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第15号	袖ヶ浦市地区会館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地区会館から久保田会館を廃止するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第16号	袖ヶ浦市公民館並びに市民会館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、社会教育法の一部が改正され、条例で公民館運営審議会の委員の委嘱基準を定めることとされたことに伴い、必要な条文を整備するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第17号	袖ヶ浦市郷土博物館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、博物館法の一部が改正され、条例で博物館協議会の委員の任命基準を定めることとされたことに伴い、必要な条文を整備するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第18号	袖ヶ浦市立図書館設置条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、図書館法の一部が改正され、条例で図書館協議会の委員の任命基準を定めることとされたことに伴い、必要な条文を整備するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第19号	市道路線の認定について (主な内容) 長浦駅の北口と南口を結ぶ自由通路及び宅地開発事業により築造された道路を市道路線として認定することについて、道路法第8条第2項の規定により、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)

議案番号	件 名 等	議決結果
議案 第20号	財産の取得について(市道川原井林線建設事業) (主な内容) 市道川原井林線建設事業用地の取得をするにあたり、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第21号	平成23年度袖ヶ浦市一般会計補正予算(第3号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 211億 214億 △2億 3千463万6千円 654万7千円 7千191万1千円	原案可決 (全員賛成)
議案 第22号	平成23年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 66億 62億 3億 6千644万4千円 9千507万3千円 7千137万1千円	原案可決 (全員賛成)
議案 第23号	平成23年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 3億 3億 △1千 6千741万8千円 5千243万8千円 1千498万円	原案可決 (全員賛成)
議案 第24号	平成23年度袖ヶ浦市介護保険特別会計補正予算(第3号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 28億 29億 △1億 3千957万3千円 8千657万7千円 4千700万4千円	原案可決 (全員賛成)
議案 第25号	平成23年度袖ヶ浦市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 7億 7億 △1千 6千495万8千円 7千700万円 204万2千円	原案可決 (全員賛成)
議案 第26号	平成23年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 16億 16億 △5千271万円 2千578万2千円 7千849万2千円 △5千271万円	原案可決 (全員賛成)
議案 第27号	平成23年度袖ヶ浦市水道事業会計補正予算(第2号) (主な内容) 補正後の収益的支出予定額 補正前の収益的支出予定額 17億6千762万6千円 17億6千875万6千円 予定額の増減△113万円 補正後の資本的支出予定額 補正前の資本的支出予定額 10億3千347万9千円 10億4千986万円 予定額の増減△1千638万1千円	原案可決 (全員賛成)
議案 第28号	平成24年度袖ヶ浦市一般会計予算 (主な内容) 24年度当初予算 23年度当初予算 増減率 予算額の増減 223億8千万円 213億2千万円 5.0% 10億6千万円	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 田中 輝博 篠崎 典之
議案 第29号	平成24年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計予算 (主な内容) 24年度当初予算 23年度当初予算 増減率 予算額の増減 65億 62億 4.9% 3億700万円 9千800万円 9千100万円	原案可決 (全員賛成)
議案 第30号	平成24年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計予算 (主な内容) 24年度当初予算 23年度当初予算 増減率 予算額の増減 3億 3億 11.6% 4千100万円 9千400万円 5千300万円	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 典之
議案 第31号	平成24年度袖ヶ浦市介護保険特別会計予算 (主な内容) 24年度当初予算 23年度当初予算 増減率 予算額の増減 32億 29億 11.1% 3億 8千900万円 6千100万円 2千800万円	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 田中 輝博 篠崎 典之
議案 第32号	平成24年度袖ヶ浦市農業集落排水事業特別会計予算 (主な内容) 24年度当初予算 23年度当初予算 増減率 予算額の増減 5億 7億 △28.2% △2億 5千800万円 7千700万円 1千900万円	原案可決 (全員賛成)
議案 第33号	平成24年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計予算 (主な内容) 24年度当初予算 23年度当初予算 増減率 予算額の増減 16億 16億 △1.1% △1千 5千900万円 7千800万円 900万円	原案可決 (全員賛成)
議案 第34号	平成24年度袖ヶ浦市水道事業会計予算 (1) 収益的支出 24年度当初予算 23年度当初予算 増減率 予算額の増減 17億 17億 0.3% 520万3千円 7千127万9千円 6千607万6千円 (2) 資本的支出 24年度当初予算 23年度当初予算 増減率 予算額の増減 9億 10億 △5.6% △5千 9千203万5千円 5千35万3千円 831万8千円	原案可決 (全員賛成)
議案 第35号	教育委員会委員の任命について (主な内容) 教育委員会委員川島悟氏が平成24年3月12日をもって任期満了となるため、同氏を再任することについて、議会の同意を求めるものです。	原案同意 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 典之
議案 第36号	千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について (主な内容) 千葉県市町村総合事務組合で共同処理をする事務の一部に組織団体である銚子市及び松戸市を追加することに伴い、組合規約の一部を改正することについて、関係地方公共団体と協議するに当たり、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)
議案 第37号	財産の無償譲渡について(久保田会館) (主な内容) 袖ヶ浦市久保田会館の地区会館からの廃止に伴い、地域住民の福祉の向上及び当該施設の効率的な活用が図れるよう、久保田区自治会に無償譲渡するに当たり、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)
報告 第1号	専決処分の報告 (主な内容) 市内の駐車場で発生した車両物損事故に係る和解及び損害賠償額の決定について報告するものです。	—
陳情 第27号	防災対策など住民の安心・安全を支える行政サービスの体制・機能の充実を求める陳情書 (主な内容) 防災対策など住民の安心・安全を確保するために必要な、国の出先機関の体制・機能の充実をはかること等3項目をそれぞれ関係当局に対して要請することを求めるものです。	不採択 (賛成少数) 原案に賛成した議員 篠崎 典之
発議案 第1号	袖ヶ浦市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 袖ヶ浦市水道事業の設置等に関する条例の一部改正に伴い、条例の一部を改正するものです。	原案可決 (全員賛成)

編集後記

新緑から青葉へと、日ごとさわやかな季節となりました。

昨年の東日本大震災から早一年、国民として被災地の日も早い復旧、復興を心より願うのであります。

2月22日から始まった3月定例会では15名の議員から多方面にわたる一般質問があり、活発な質疑がされました。

平成24年度一般会計予算では、かねてからの懸案事項でありました、社会資本整備事業・防災対策事業が多く盛り込まれ、前年度比5%増の223億8千万円が上程されました。

予算審査特別委員会を設置し、3日間にわたって慎重審議が行われ、平成24年度一般会計予算、特別会計予算等全議案が、3月27日に可決し、閉会となりました。

予算が成立し、いよいよ、平成24年度袖ヶ浦市政のスタートです。私たち市議会は、市民の皆様のご意見、ご要望を、市政に反映するように今後とも努力して参ります。